

「市民の声」抜粋

項目	意見・要望	対応・方針
	<p>美原図書館内で水分摂取が認められていない理由を教えてください</p>	<p>平成27年10月1日から全館共通して次のような対応に改めました。 館内での水分補給(お茶・お水)は熱中症対策等の観点からの必要性を考慮し、ペットボトル、水筒など密閉できる容器の蓋付飲料のみ閲覧席で利用可としました。また、お茶・水以外の飲料や密閉できない紙パック、缶飲料の利用の際は、建物内の指定の利用場所を設けて案内するように改めました。</p>
施設・管理	<p>図書館の事務所は常に人が居る状態にしてください</p> <p>南図書館の集会室を借りる為に事務所へ12:00過ぎに行くと言った1時まで休みで誰もいないということでした。交替で誰かいるようにして下さい。</p> <p>【現状】 南図書館のホール・集会室の申請受付は、午前10時～正午、午後1時～5時。 正午～午後1時は職員が窓口カウンター業務を優先しているため、申請受付は行っていない。</p>	<p>図書館の事務室内には、緊急事態に備えその時間帯も基本的には職員が在室しておりますが、ドアを閉めていたため、不在であると誤解を与えてしまいました。ドアが閉まっている際も事務室内の職員にお声掛けいただけるよう事務室入口に案内の表示を設けました。</p> <p>なお、平成28年1月5日(火)からは、正午～午後1時も申請受付を行いません。また、開始時間を30分早め午前9時30分から申請受付行うよう改善を図ります。</p>
	<p>中央図書館の工事時期は利用者に配慮して決定してください</p> <p>中央図書館では、7月から耐震化工事を行っており、夏休み期間中も利用できない状況になっていましたが、なぜ子どもがよく利用する夏休み期間中に工事を行ったのですか。 夏休みは読書感想文の宿題がある他、本をたくさん読みましょうと先生から指導される時期です。にもかかわらず、配慮が足りなさすぎると思います。ふだん中央図書館を利用していた住民は、別の図書館に行かなければならず、不便な思いをしました。もう少し利用する市民に配慮して、工事の時期を決めてほしいです。</p>	<p>中央図書館は、防災関連施設に位置づけられており、「堺市耐震改修促進計画」に基づき、平成28年3月末までに耐震化を終える必要があります。工事着工に向け業者選定等の準備を速やかに進めました結果、最速で平成27年7月からの工事着工が可能となりました。夏休み期間中ではありますが、いつ発生してもおかしくない東南海・南海地震に備えて、できる限り早期に市民の安全・安心な施設環境を確保することが重要であると判断いたしました。耐震改修等の工事は、7月から実施し、工事による振動・騒音が最も激しいと見込まれた8月から11月末までの間を休館(12月1～4日は、資料(点検)整理期間のため休館)とし、12月5日からは開館しながら工事を続け、平成28年1月下旬に完了する予定です。</p>
利用サービス	<p>図書の貸し出しサイクルの効率化及び利用者のマナーについて</p> <p>貸出期間について 貸出2週間、留め置き1週間は少し長すぎるように思います。1人20冊の貸出しも多くはないでしょうか。せめて1人10冊、10日間、留め置き1週間位にすればおのずと早く読み早く返します。個人差により、場所が遠く時間的な制約もあり、事情もあると思いますが、ポストの利用も一案かと思えます。</p>	<p>図書館では、市民の皆様から寄せられたご意見や他自治体の利用状況を踏まえ、市民ニーズに応えられるように貸出期間(サイクル)を3週間から2週間、平成23年4月には、貸出できる冊数を30冊から15冊に変更しました。 予約資料の取り置き期間は1週間、市内各館には図書返却ポストを設置し、図書館サービスの向上に努めてきたところです。 今後も多様な市民ニーズの把握に努め、より一層の図書館サービスの充実を図ってまいります。</p>
	<p>図書館への要望について</p> <p>堺市の公共図書館に早くWi-Fiの環境を整備して欲しいです。国際的にも著しく遅れています。(公共図書館として)</p>	<p>本市図書館のインターネット環境は、平成23年1月よりWeb閲覧端末、オンラインデータベース端末を導入し、最新情報を提供しているところです。ご指摘のWi-Fi環境の整備につきましては、スマートフォン等の高速通信回線の普及などの通信環境の急速な変化や、費用対効果などについて勘案した中で、その必要性も含め、検討してまいります。</p>